

公表

事業所における自己評価総括表（児童発達支援）

○事業所名	放課後等デイサービス サンティパープ豊中教室		
○保護者評価実施期間	令和7年 4月1日		～ 令和8年 4月30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 4名	(回答者数)	1名
○従業者評価実施期間	令和7年 4月1日		～ 令和8年 4月30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 7名	(回答者数)	7名
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 5月 12日		

## ○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・保育士が在籍しているので、未就学児の方も安心して通所していただける。	・日常生活の訓練に基盤を置いているので、その部分の成長を感じてもらいやすいようにしている。	・保育士が在籍していることを広くアピールしていく。
2	・自分で選択できる能力が身についていく。	・自ら選択することでコミュニケーション能力の向上にも繋がると考えられる。	・個別支援計画により具体的な内容を明記していく。
3	・利用者様に安心して通所して頂けて、保護者様にも満足して頂ける教室づくり。	・ひとりひとりに寄り添った援助、保護者様への適切なサポート。	・日々の活動の姿や様子を送迎時に伝えていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・父母の会の活動の支援、保護者会などの保護者同士での交流や地域の保育所や幼稚園との交流の場がない。	・父母の会や保育園、幼稚園の行事の予定を把握できていない。	・地域の行事予定を把握し保護者様との交流の場を増やしていく。
2	・未就学児の利用が少ない。	・利用者様の年齢差が大きく集団での療育が難しく感じることもある。	・通常時期は極力、時間帯をずらして療育提供をしていく。
3	・遊びの場を広げていく。	・遊びの内容や玩具の種類が少なく、偏りがみられる。	・遊ぶ場所や玩具の種類を増やして遊びの幅を広げていく。